

栗田小だより

第5号 2014,7,22発行

横須賀市立栗田小学校

校長 福田 倫弘

夏休みに何か取り組みを

子どもたちが待ちに待った夏休みが明日から始まります。1年生は学校生活初めての夏休み、6年生にとっては小学校生活最後の夏休みになります。

35日間の夏休み、普段できないことを続けたりチャレンジしたりすることもよいでしょう。運動や学習、研究や工作、読書や水泳など自分なりに目あてを持って取り組むと一回り大きくなることでしょう。ご家庭でもお子さんと一緒に話し合ってみてください。



地域の行事に参加を

子ども達は、この夏休み、地域の行事やお祭りなどを楽しみにしています。地域の方に挨拶をし、お互い顔を知ってもらいながら、地域から学ぶことが多いと思います。また、体育振興会のプール開放などもあります。

大人や地域の方々、お兄さん、お姉さんの一生懸命な姿に触れるよい機会です。各町内会や地域の行事に参加してみましょう。



交通安全・危険な遊び

「夏休みのすごし方」のプリントにもありますが、交通安全面では、スケートボードやキックボードなどの公道での禁止、自転車による事故などにも気をつけたいものです。

また、危ない遊び、花火の事故や海や川での事故にも気をつけたいものです。まだ日が明るいですが、不審者安全対策のためにも5時のチャイムを目指して帰宅しましょう。

※お願い※

児童の送り迎えに自家用車を使用されている方がいます。見守り隊の方々も困っており、校門の反対側に車を止め児童が道路を横断したり、グリーンベルトの中に駐車や、コンビニに車を止めたりして、児童が道路から走って乗り降りすることもあるようです。危険防止の観点からご協力お願いします。



上履きがありましたら

7月の生活目標は「物を大切にしよう」でした。もし、上履きが小さくなって履けなくなったものがありましたら、学校に持ってきていただくと助かります。上履きを忘れたときなどに使わせていただきます。

こんなイベントも

夏休み中各地で様々な催し物を行われています。横須賀美術館では「キラキラざわざわハラハラ展」で、6年生が作ったキャラクターも投影されています。横須賀市自然・人文博物館、観音崎自然博物館などの展示、油壺マリンパークなどでもイベントを行っています。横浜では「恐竜展」が行われているようです。興味のある方は、調べてみるとよいかもしれません。

※ 学校は、8月27日(水)から始まります。元気な顔で登校できるのを待っています。

